

model S305: *pianoforte*

ステレオ・ヘッドフォン / ラインプリアンプ



フロントパネルの亚克力裏面には和紙（山梨産手漉き）が使われており、通電中は内部からライトアップされます。

次なるステップへ

弊社が **47 Treasure** 製品として設計した model 0147/0247 ヘッドフォンアンプを世に送り出して以後、私たちはさらなる音質の向上に努めてまいりました。好評だった model 0247 をベースとし、より自然で豊かな響きをもつ音質に仕上がりました。その際、最も重要なテーマは、「より簡潔にすること」でした。音質劣化の原因になる調整部品の徹底的な排除、接点や基板パターンの太さ、半導体素子の選定、電源の改良など、それらはすべて、より透明で空气中を伝搬する音波のように信号が通り抜けることを目指しました。これにより、ラインプリアンプとしての性能も向上させ、ゆとりをもってパワーアンプをドライブすることで、滑らかなアナログ的で聴き疲れのしない、しかも芯のある音質になりました。

特徴

・電圧増幅部は高速オペアンプなどで採用されている、全段にわたるプッシュプル（上下対称型）の電流帰還型増幅回路を完全ディスクリート（日本製トランジスタ）で構成し、ラインプリアンプとしても十分な利得を稼いでいます。ホール

の残響まではっきりと聴こえる解像度と低雑音が特徴で、しかもパワーアンプを強力にドライブする超高速スルーレートをもちます。

- ・アンプのエネルギー源である電源は、音質的にのびのびした特徴をもつ EI コアを採用し、ディスクリート（日本製トランジスタ）によりきわめて静かなレギュレータを構成しました。
- ・高品位な音響用ボリューム（ALPS 製）およびメカニカルなロータリースイッチを採用しました。
- ・音質を制約しかねない半固定抵抗などの調整部品を徹底的に排除し、接点や基板パターンの太さ、半導体素子の選定を繰り返し、滑らかなアナログ的で聴き疲れのしない、しかも芯のある音質に仕上げました。
- ・アンプ全体としての利得を切り換えることで、各種ヘッドフォンおよびパワーアンプにつないだときに、音量調整がしやすいボリューム位置にできます。切り換えはミュート（消音）も兼用します。
- ・放送波の回り込みによる混変調を防止するため、高周波雑音を入口でブロックするフィルタを設けました。
- ・ステレオ標準プラグ（φ6.3mm）対応の高信頼なヘッドフォンジャック出力を装備しました。市場にあるさまざまな公称インピーダンス（8~600Ω）をもつヘッドフォンに対応し、音圧レベル（SPL）で最大 115dB（ピアノのフォルテッシモ *ff*）まで駆動します。
- ・ヘッドフォンアンプとしてだけでなく、ラインプリアンプ（コントロールアンプ）としてもお使いいただくことを念頭に、背面には RCA ピンジャックによるライン出力（最大 18V_{p-p}）が用意されています。



操作しやすい傾斜型のデザイン



背面にある RCA ピンジャックによりライン入出力

仕様

電源電圧：	AC100V（電灯線・日本国内仕様の場合）
消費電力：	8W 未満
入力端子：	RCA ピンジャック（不平衡）×3 系統
入力抵抗：	20kΩ
SN 比：	残留雑音は測定限界以下
アンプ利得：	約 15dB（電圧利得 5.7 倍）
ゲイン切換：	0dB（高）、-10dB（低）、-100dB（ミュート）
周波数特性：	5Hz~120kHz までほぼフラット（-3dB 以内）
ヘッドフォン出力：	ヘッドフォンジャック（φ6.3mm ステレオ標準プラグ対応）×1 系統
ヘッドフォン負荷：	最大 400mW 以上（公称インピーダンス 8~600Ω に対応）
ライン出力：	RCA ピンジャック×1 系統、最大 18V _{p-p} （600Ω 負荷時）
直流出力電圧：	10mV 未満
外形寸法：	W140 × H86 × D140mm（突起部除く）
本体重量：	1.53kg（電源ケーブル除く）
付属品：	電源ケーブル（3P AC インレット）、取扱説明書、予備ヒューズ

設計思想——「音」と「響き」について

電子機器の設計では、必要な機能や性能を実現するために、可能な限り最新の技術を駆使します。ところが、オーディオ製品・音響機器の設計は、ある意味アプローチのしかたが電子機器のそれとは異なっています。音響機器の場合、技術の複雑さや機能の多さよりも、むしろ音の鮮度を重視します。音響機器にとってさらに重要なのは、電気臭い嫌な付帯音がせず、色付けや誇張が少ない、生演奏にできるだけ近い生き活きた自然な音空間、すなわち微妙な「響き」を再現できるものでなければなりません。そのために音響機器の設計では、しばしば電子機器という立場を離れ、楽器をつくるのと同じ鋭敏な五感を必要とします。楽器の場合、その響きにたいしてつねに理想のイメージをいただき、雑音や不快な音を取り除くことによって、ひとつの作品として仕上げられていきます。確かに現代のオーディオ製品の多くは、「音」を追求しているかもしれませんが、「響き」をそのなかに体現していません。それだけでは人為的な再生装置であり、いつかリスナーは聴き飽きてきます。音響的、音楽的に追求されたオーディオは、電気振動やたんなる物理的な「音」だけではなく、媒体を越えて聴き手にある強い思いを呼び起こさせ、作曲家や演奏者の伝えたい音楽的な「響き」を感じさせることができます。それが心を癒すこともあれば、時には心に突き刺さるメッセージであっても。

お求め方法

■ 価格

日本国内： 本体価格 70,000 円（税別）

国内用は、特注品を除いて AC100V 仕様のみとなります。

海外： 本体価格のほかに、地域に応じた送料（EMS）および関税が加算されます。

ご注文時に、電源電圧をご指定ください。国により輸出できない場合もあります。

■ ご注意

- ・商品代金のほかに、宅配便の送料が加算されます。詳しくは当社ホームページをご覧ください。
- ・消費税分は日本国内向けの出荷でのみ適用されます。海外向けでは日本国内の消費税は不要です。
- ・海外からご購入の際は、PayPal がご利用になれます。手数料・輸入関税等は、お客様でご負担ください。

■ ご購入方法

- ・取引先販売店で扱っていますので、当社までお気軽にお問い合わせください。販売店でもご視聴になれます。
- ・スパークラー・オーディオの直販サイトで扱っています。ご購入を検討されている方、製品内容についてのお問い合わせは、メールアドレス

info@sparkler-audio.com

までお願いします。購入のお申込みをいただくと、配送予定日、合計金額などの詳細をメールにてお知らせ致します。内容をご確認の上で、当社からお客様へ商品を直送いたします。なお、部品の在庫状況により若干の日数を要することがありますのでご了承ください。また、海外から購入を希望される方は、入手方法などをメールにてご相談ください。

■ 開発・製造・発売元

スパークラー・オーディオ株式会社 (Sparkler Audio Inc.)

〒400-0504 山梨県南巨摩郡富士川町小林 2243-1-D

電話：0556-48-8011

ホームページ：<http://sparkler-audio.com>

■ 備考

定格・仕様・外観等は、改良のため予告なく変更することがあります。

【がんばろう！ Made in Japan】 Copyright ©2014 by Sparkler Audio Inc. All rights reserved. 2014.08.28